

GAZOO Racing Rally Challenge2025 第5戦 報告書

大会名: Rd.5 利府
開催日: 2025年6月1日
開催地: 宮城県利府町
順位: E-1クラス4位
参加台数: 43台
路面状況: セミウエット
ドライバー: みなびよ
コ・ドライバー: 桐生清
ゼッケン: 123号



エントリー名: DL コンペ EMC LDヴィッツ
タイム: SS1: CXL

SS2: 1'25"1

SS3: 1'18"3

SS4: CXL

SS5: 1'05"5

SS6: 1'19"2

トータル: 5'08"2



目標: シリーズ表彰目指して頑張ります!

【レッキ】

まさかの警報が出た為、前日レッキが中止になりました。この後暴風雨になるそうで、周りにも迷惑をかける為、テントや荷物は片付ける様にとの事。受付と車検を受けて終了。車検後に積み直し、宿に向かう最中に雷が落ちまくる、レッキが中止になって良かったです。

そして土曜の警報からなんとか回復し、風が強いですが小雨が降る中、レッキフリーフィンクでまさかのSS1と4のコースの橋が流されたとの事。現在復帰作業中との事で、レッキはSS2、3のみで、開催できればSS1がレッキ、2からステージになる様に頑張っているとの事、レッキも道がぐちゃぐちゃにならない様にゆっくり丁寧に走る様指示、しかしSS2は1度停まると埋まる様な泥でした、SS3も枯葉が沢山ある中レッキ終了。本番のフリーフィンクでSS1、4は川の水増しで橋が掛からなかった為、中止になりました。



【SS1】

中止

【SS2】

レッキの時より路面がひどく、一度止まったら絶対動けなくなるくらいの泥です。車の差もありみんなレッキよりスロー走行、空回らない範囲で我慢の走行をしました。大回りもありかなと思いましたが、どこを走っても駄目なので、距離の少ないイン側を攻めます。空転する手前で走り、道が良いところを選び、滑りながら走行。半分は運、半分は腕車のセットの差はなし。丁寧に我慢しながら走行するも、少し守り過ぎてしまいクラス3位です。

【SS3】

濡れている部分や枯葉が多い部分もあり、とにかく路面を見ながら走行。前半レブが当たってシフトチェンジするところがあるも、山の中でも積極的にアクセル踏み、ゴール手前で車をドリフトしながら走行。急に水たまりや枯れ葉が出てきて、ビビりまくるもアクセル緩めず。内心ドキドキしながら走り切りました。なんとクラス2位です。



メンバーが凄いい人たちばかりの中、差がないタイムで、びっくりしましたが、楽しいです。

【SS4】

中止

【SS5】

雨も止み1本目よりはマシな路面ですが、まだまだみんな滑りまくっています。インを攻めるも轍に入り外に飛んでいく、サイドを引いて車の向きを変えて、1本目より踏みます。空回りするけど積極的に踏みます。2位と0.3秒差の3位です。



【SS6】

苦手な林道で先程2位だったので、3位との差の2秒を巻き返す為気合と集中で走



りました。ところがオフィシャルからコの字の先左に停止車両あり。コースクリアとの事。林道で車停止とか、どうすればいいのかとビビりまくりでスタート。前半ひよった所を気合いで踏み、シフトもしっかりチェンジ。突っ込み過ぎず落とし過ぎもなく、コの字をクリアして…。停止車両がない！右ブラインドコーナー、左にいたら怖いのでインインで縮こまる、その先もない、停止車両を探しながら走る。ストレート左に停止車両、通過して安心したらコドラがノートロスト、あの林道をノートなしはきつい、目視で走るもブラインドの先急カーブをコースアウトしそうになったり、ゆるいコーナーをスピード落として入ったり、ドリフトしながら曲がったり、レブ当てしまくりながら走ったりと、ぐちゃぐちゃになりながらフィニッシュ。タイムが落ちました。しっかり走れたら取り返せるタイムだったのに、取り返せず終了。しかし過去優勝ドライバーばかりの中、久々のコンマ差で抜きつ抜かれつのラリーをして、楽しく走る事ができました。残念ながらクラス4位でしたが、まさかの総合15位でびっくりしました。悪条件になればなるほど、車の差がなくなるので楽しいです。

今回警報級の雨の後、路面が酷すぎる中、比較的コントロールしやすい走りでしたが、ホイールスピンをしない程度に走るより、してでもアクセルを踏んだ方が、タイムにつながりました。また枯葉やぬれた路面でも安心してコントロールすることができたのに、ノートがロストしてしまった為、タイムアップできませんでしたが、それがなければさらにタイムが出たと思います。

【課題、対応】

1本目は様子を見ながら走ってしまった為、もっとホイールスピンすれすれを見つければつかめたかもしれませんが、ぬかるみの泥のコースをどう走ればよいかわからないまま走行したため、我慢の走りをしてしまいました。もっと積極的に走りつつ、踏みすぎないところを探せる様に、1本目から積極的に走りたいと思います。

最後になりましたが、いつも支援して頂いております(順不同)、Lovedrive様、住友ゴム工業(株)様、(有)アールエーシー様、(株)ブリッド様、EMCエンジニアリング様、(株)K2-BOX様、クリスタルボディ横浜様、T. M. WORKS様、ふじよしだ振興財団様、リキテック様、ペトロテック(有)様、R' S DESIGN様、カーショップコンペ様、現地、地元で応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

